

活動名	家庭科特別非常勤講座	報告者	家庭科
日時	11月12(月) 13:15~15:05		
場所	家庭総合実習室		
参加人数(所属)	生徒16名(まち)、教員2名		
目的	注連縄作りを通し、季節感やコミュニケーション能力を高める。		

11月12日(月) 5・6限、まちづくり科目「防災(災害時の生活)」の授業で、3年生選択者を対

象に石田先生をお招きし注連飾りの作り方の指導をしていただきました。日本の伝統文化に触れ、わらを使用し、注連飾り作りに挑戦しました。

注連飾りの水引、扇子、紅白の御幣ごへいを使用することで、見た目も鮮やかに仕上がりました。また、それぞれの意味も教えていただきました。

生徒は、注連飾り作りには、自分で願いを込めて一生懸命作ることの大切さを学びました。

この実習で学んだことを活かし、頑張りたいと思います。

石田先生、ありがとうございました。



<生徒の感想>

今回石田先生に教えていただいた注連飾りの授業では、日本の文化に触れることができ、とてもいい時間を過ごせたと思います。今回は簡単な飾り物の製作をしました。それを作るだけでも上手くできませんでしたが、先生方が制作した作品を見ると人の手で作ったとは思えない作品であり、熟練の技を感じました。僕も社会人になってもものづくりをする時には、誰にでも誇れる自分に自信になるようなものを作ろうと思いました。

